単純ロフト説明書

はじめに

StoneyDesigner で二本のポリラインの間に面を張る補助プログラムです。

.NetFramework3.5 以上の環境で動作します。

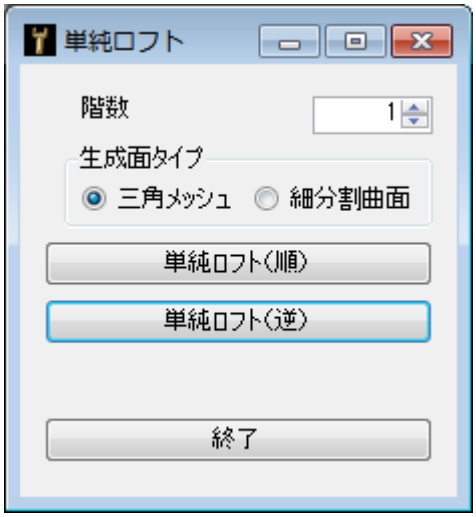
実行プログラム名

SimpleLoft.exe

インストールとアンインストール

インストールの特別な操作はありません。SimpleLoft.exe を適当なフォルダにおいて使用してください。レジストリ等の変更はしないので、ファイルを削除すれば、アンインストールになります。

機能の概要



StoneyDesigner 上で二本のポリラインを選び、「単純ロフト（順）」または「単純ロフト（逆）」ボタンを押すと、その間に面を張ります。

StoneyDesigner の標準ツール（メニュー＞図形編集＞ポリライン＞ 2 つのポリラインの間に三角メッシュ）と機能が重複します。標準ツールは賢いので面の分割の仕方など色々考慮して面を張ってくれます。これに対して、単純ロフトは、単に機械的に面を張るだけなので、ある程度思ったとおりの分割で面を張ることが出来ます。

二本のポリラインの始点同士から始めて頂点同士を機械的に対応させながら面を張ります。面の張り方は二通りあるので、「単純ロフト（順）」、「単純ロフト（逆）」の二通りを用意しました。どちらかを押して、結果を見て、気に入らなければ、StoneyDesigner の Undo(Ctrl+Z)で取り消して、他方のボタンを押してください。面を裏返しにしたい場合には、メニュー＞図形編集＞反転で裏返しにしてください。

二本のポリラインの頂点数が異なる場合には、短い方に合わせます。また、ポリラインが複数の連結要

素に分けられている場合は処理できません。

二つのポリラインが閉じていて、頂点数が一致した場合には、閉じた形で面を張ります。

オプション機能

ダイアログでいくつかの機能を選択できます。

階数

二本のポリラインの間の段数を示します。デフォルトは１で、ポリライン間は直接接続します。２以上を指定すると、ポリラインの相当する頂点間に等間隔で仮の頂点を設けて細かく分割した面を張ります。

生成面タイプ

生成する面は、三角メッシュと細分割曲面のどちらかを選べます。

バージョン

Ver.1.0.0.0 イニシャルリリース

本ソフトウェアの取り扱い

大げさですが、一応、アルゴ算法堂が著作権を保持します。

ご自由にご使用ください。また、再配布は、配布されたものをそのまま、配布してください。

アルゴ算法堂